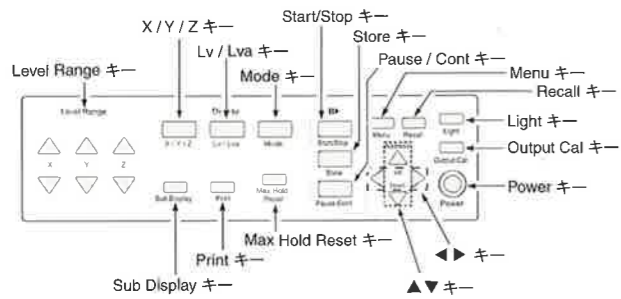


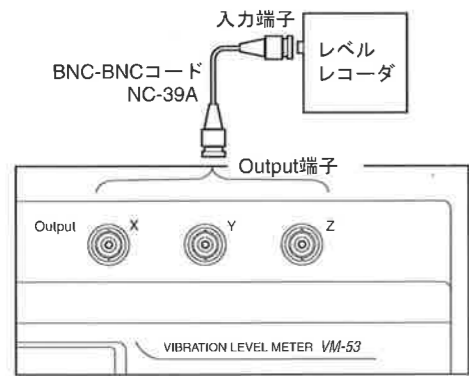
振動レベル計 VM-53 / VM-53A 簡易手順書

操作キーの名称

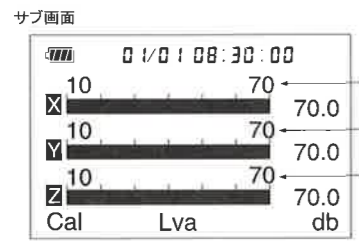


- Level Range キー: レベルレンジの設定
- X/Y/Z キー: 表示画面の X、Y、Z の切替
- Lv / Lva キー: 振動レベル (Lv) と振動加速度レベル (Lva) の切替
- Mode キー: 表示モードの切替
- Start/Stop キー: 演算開始/停止
- Store キー: メモリーへのストア
- Pause/Cont キー: 一時停止/解除
- Recall キー: ストアデータのリコール
- Light キー: バックライト点灯/消灯
- Output Cal キー: 外部接続機器の校正
- Power キー: 電源の On / Off
- ◀▶ キー: メニューの設定変更
- ▲▼ キー: アドレス変更、Menu の反転表示の移動
- Max Hold Reset キー: 最大値ホールドのリセット
- Print キー: プリンター印字
- Sub Display キー: サブ画面切替

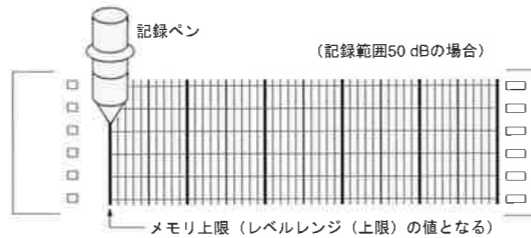
レベルレコーダとの接続および設定



- 本器とレベルレコーダを接続します。
- Menu キーを押して Menu1/5 で Output を AC にします。
 - Menu キーを押して測定画面に戻り、Output Cal キーを押します。
 - レベルレコーダのレベル調整器 (Level Adj) を回して、ペンがメモリ上限の位置になるように調節します。



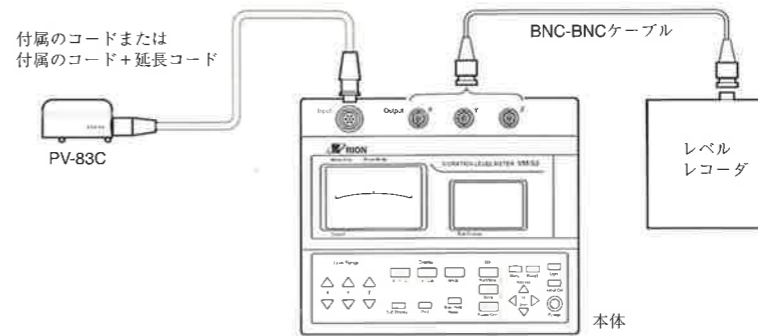
校正状態画面



1. 測定前の準備

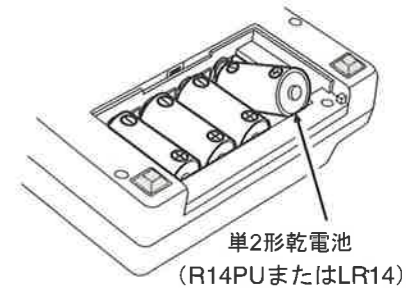
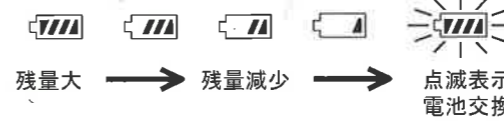
測定機材の準備

VM-53/VM-53A と PV-83C とレベルレコーダとの接続



① 本体の電池と電圧の確認 (乾電池での測定の場合)

単 2 形乾電池 4 本が入っていることを確認します。
サブ画面の電池残量表示を確認します。

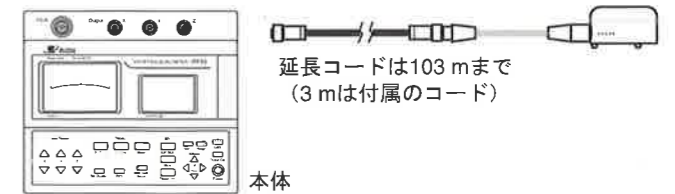


連続使用での電池寿命		
アルカリ電池	LR-14	約 35 時間
マンガン電池	R14PU	約 12 時間

電池寿命 (20°C、PV-83C 接続、3 方向測定、バックライト OFF、交流出力、通信 OFF の場合)
(電池寿命は使用環境やメーカーにより変わります)
バックライトの点灯時、消費電流は約 2 倍になります。

② ピックアップの設置の注意

設置面がやわらかい場所 (やわらかな地面や砂の上、畳やカーペットの上) は避けてください。直射日光下や温度変化の激しい場所は避けてください。計量法検定対象となる延長コードの長さは 103 m までです。





リオン株式会社

http://www.rion.co.jp/

本社/営業部
東京都分寺市東元町 3 丁目 20 番 41 号
〒185-8533 TEL (042) 359-7887 (代表)
FAX (042) 359-7458

サービス窓口
リオンサービスセンター株式会社
東京都八王子市兵衛 2 丁目 22 番 2 号
〒192-0918 TEL (042) 632-1122
FAX (042) 632-1140

西日本営業所 大阪市北区西天満 6 丁目 8 番 7 号 電子会館ビル
〒530-0047 TEL (06) 6364-3671 FAX (06) 6364-3673

東海営業所 名古屋市中区丸の内 2 丁目 3 番 23 号 和波ビル
〒460-0002 TEL (052) 232-0470 FAX (052) 232-0458

リオン計測器販売 (株)
さいたま市南区南浦和 2-40-2 南浦和ガーデンビルリブレ
〒336-0017 TEL (048) 813-5361 FAX (048) 813-5364

九州リオン (株) 福岡市博多区店屋町 5-22 朝日生命福岡第 2 ビル
〒812-0025 TEL (092) 281-5366 FAX (092) 291-2847

2. 測定手順

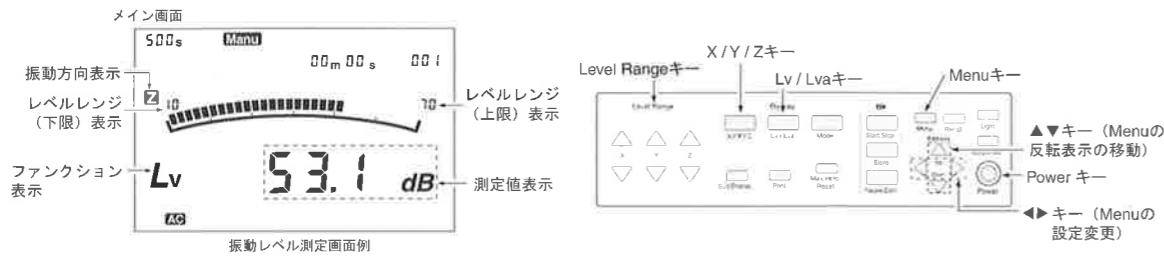
電源のON/OFF

電源 On: Power キーを約 1 秒間押し続けます。

電源 Off: サブ画面が電源 Off 時の画面を表示するまで Power キーを約 1 秒間押し続けます。

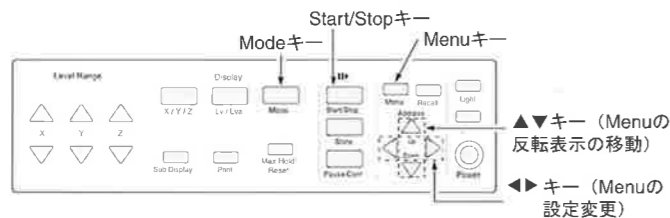
① 振動レベルまたは振動加速度レベルの測定

1. Lv/LvaキーでファンクションをLv(振動レベル)またはLva(振動加速度レベル)に設定します。
2. Menu キーを押して、メニュー画面(1/5)のChannelで測定する方向を設定します。
3. Menu キーを数回押して測定画面に戻ります
4. X/Y/Zキーで表示する振動方向を設定します。
5. Level Rangeキーでレベルレンジを設定します。
6. 測定値表示の読み値が振動レベルまたは振動加速度レベルになります。



② 演算値(パワー平均、Lmax、Lmin、L5、L10、L50、L90、L95)

1. メニュー画面(1/5)のMeas.Timeで測定時間設定を500 sec、10 sec、1 min、5 min、10 min、15 min、30 min、1 hour、4 hour、8 hour、24 hour、Manualの中から選択します。
2. Menu キーを数回押して測定画面に戻ります。
3. Start/Stopキーを押して、演算測定を始めます。
演算測定中は▶マーク(測定中マーク)が点滅します。
設定した測定時間が経過すると自動的に測定が終了します。
測定中終了したい場合は再度Start/Stopキーを押します。
4. Mode キーを数回押して、演算値を読み取ります。
Sub Displayキーを押して、サブ画面を演算リスト画面にすると各演算値が一度に見られます。

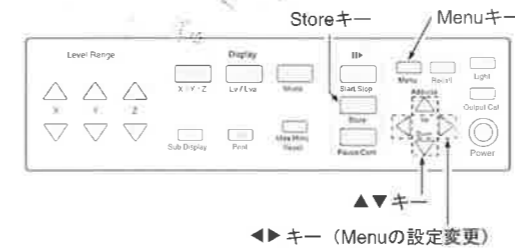
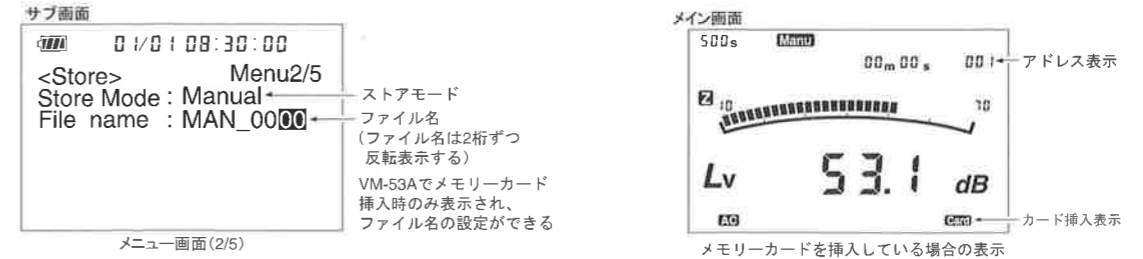


③ マニュアルストア

Store キーを押した時点の瞬時値または最大値ホールド値(最大値ホールド表示の場合)と各演算値を保存します。

VM-53Aの場合はメモリーカードが挿入されていれば、メモリーカードに保存されます。

1. Menu キーでメニュー画面(2/5)にし、Store ModeをManualにします。
2. File nameをつけます(メモリーカード挿入時)。
3. Menu キーを数回押して測定画面に戻ります。
4. 保存するアドレス番号を▲、▼キーで決定します。既に測定データが保存されている場合は上書きされます。
5. Store キーを押します。瞬時値または最大値ホールド値と演算値が指定のアドレスにストアされます。



各ストアモードにおける最大ストア数

Manualストア

保存場所	ストア数
内部メモリー	3方向1組として 最大100組
メモリーカード	1ファイルあたり 最大100組

Auto1ストア

保存場所	ストア数
内部メモリー	1方向測定の場合 最大86400個 3方向(X/Y/Z)測定の場合 最大28800個×3方向
メモリーカード	1ファイルあたり 最大199時間59分59秒

Auto2ストア

保存場所	ストア数
内部メモリー	1方向測定の場合 最大4500組 3方向(X/Y/Z)測定の場合 最大1500組
メモリーカード	1方向測定の場合 1ファイルあたり最大4500組 3方向(X/Y/Z)測定の場合 1ファイルあたり最大4500組

メモリーカードのデータサイズ

Manualストア

1ファイル	25 kbyte
-------	----------

Auto1ストア

測定時間	サンプリング	
	100 m秒	1秒
1時間	1.5 Mbyte	0.15 Mbyte
8時間	12 Mbyte	1.2 Mbyte

Auto2ストア

データ数	データサイズ
1組	240 byte
4500組	1.1 Mbyte